

館洞章彦さん(61歳)が、5月28日(月)町役場を訪れて叙勲受章の報告をいただきました。

小樽出身の館洞さんは1977年に海上自衛隊に入隊、95年には外務省に出向し、在日タンザニア大使館領事班長として3年間、邦人行政窓口や安全対策などの任に就かれました。

自衛隊復帰後は対潜資料隊総務科長などを歴任し2等海佐で2012年に定年退官しております。

危険業務従事者叙勲 瑞宝双光章（防衛功労） たてどう あきひこ 館洞 章彦 さん(松岡) が受章



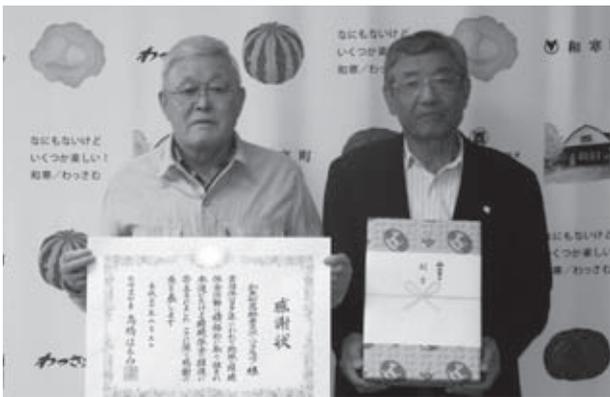
役場を訪れた館洞章彦さん（写真右）

海上自衛隊を代表して受章したと思っ
ています

タンザニアでの思い出として、「普通では想像できない世界で、日本の常識が全く通用しなかった。生活して行くには家族の協力が不可欠だった。」と当時を振り返ってくれました。受章にあたり館洞さんは、「非常にありがたいこと。これをいざに益々精進していきたい。」とコメント。

トをいただきました。また、「退官後は神奈川県に住んでいますが、東日本震災を教訓に、妻の希望で北海道を選択。和寒町民の堅実な暮らしぶりや、気持ちの優しさなどが気に入り、移住を決め、現在の暮らしも大変満足。」と語ってくれました。

環境保全活動功労者表彰 （知事感謝状）を受賞



伝達式に出席した会長の小野好秋さん(左)と副会長の川村真一さん(右)

和寒町高齢者スポーツクラブに6月8日(金)環境保全活動功労者表彰が奥山町長から伝達されました。

和寒町高齢者スポーツクラブは、平成14年から「歩け歩け運動」に合わせ町内のごみ拾いや清掃活動に積極的に参加し、その環境保全活動が認められての受賞となりました。

お二人は、「ゴミの落ちていない、きれいな町は気持ちがいい」と語ってくれました。

上川総合振興局長表彰 （食品衛生功労者）を受賞



5月24日(木)に士別市で開催された士別地方食品衛生協会表彰式において、食品衛生功労者として、坂本廣志さん(つたや食堂)が上川総合振興局長表彰を受賞されました。

坂本さんは、町外においても食品衛生の普及向上に努め、その功績が顕著なものと認められての受賞となりました。